

# 福岡県西方沖を震源とする地震に対する対応（第10報）

※下線は前回からの変更点

平成17年5月10日

14:00現在

国土地理院  
災害対策本部事務局

平成17年3月20日10時53分頃、福岡県西方沖を震源とする地震があった。これを受けて国土地理院においては、同日11時00分に「福岡県西方沖を震源とする地震」災害対策本部（本部長：国土地理院長）を設置した。

これまでの国土地理院の対応は以下のとおりである。

## 1. 地震の概要（気象庁情報）

発生日時 平成17年3月20日（日） 10時53分頃  
震源地 福岡県西方沖（北緯33.7度、東経130.2度）（暫定値）  
震源の深さ 約9km（暫定値）  
規模 マグニチュード7.0（暫定値）  
各地の主な震度（震度5強以上）  
震度6弱 福岡県 福岡市東区、福岡市中央区、前原市  
佐賀県 みやき町  
震度5強 福岡県 福岡市早良区、福岡市西区、春日市、須恵町、新宮町、久山町、  
粕屋町、大川市、二丈町、志摩町、碓井町、穂波町、  
久留米市  
佐賀県 上峰町、七山村  
長崎県 壱岐市

津波注意報 10時57分発令 12時00分解除

## 2. 災害対策本部等

### 1) 災害対策本部

3月20日（日） 11時00分 「福岡県西方沖を震源とする地震」災害対策本部（本部長：国土地理院長）を設置。  
12時40分 第1回災害対策本部会議を開催。  
18時30分 第2回災害対策本部会議を開催。  
3月21日（月） 15時00分 第3回災害対策本部会議を開催。  
3月22日（火） 15時30分 第4回災害対策本部会議を開催。  
3月23日（水） 15時30分 第5回災害対策本部会議を開催。  
3月24日（木） 15時30分 第6回災害対策本部会議を開催。  
3月25日（金） 15時30分 第7回災害対策本部会議を開催。  
3月28日（月） 16時30分 第8回災害対策本部会議を開催。

3月29日（火）15時30分 第9回災害対策本部会議を開催。

2) 災害対策本部事務局

4月20日（水） 8時00分 第1回災害対策本部事務局会議を開催。

平成17年4月20日 6時11分頃発生した余震（最大震度5強）による。

3) 現地連絡本部

3月20日（日）11時00分 九州地方測量部に現地災害対策本部を設置。

3. 主な活動状況

1) 現地との連絡等

現地災害対策本部との連絡を確保し情報を収集。

2) GPS連続観測による地殻変動の監視

緊急解析を実施。

地殻変動の解析結果を基に震源断層モデルを推定。

3) 地理情報等の提供

3月20日（日） 在庫確認実施済。

被災地域の1/50万地方図、1/20万地勢図を内閣府及び本省に提供。

玄界島の1/2500都市計画図（福岡市作成）等を九州地方整備局に提供。

3月22日（火） 玄界島南部の空中写真及び都市計画図を本省に提供。

3月23日（水） 空中写真及び玄界島正射写真図を内閣官房、内閣府、農林水産省及び本省に提供。

3月24日（木） 九州地方測量部において、玄界島正射写真図を福岡県及び福岡市等に提供。

3月25日（金） 玄界島正射写真図、志賀島正射写真図及び災害状況図を本省及び関係各省等に提供。

3月27日（日） 九州地方測量部において、志賀島正射写真図及び災害状況図を福岡県、福岡市等地元関係機関に提供。

3月28日（月） 九州地方測量部において、志賀島正射写真図及び災害状況図を福岡合同庁舎内の各機関に提供。

3月29日（火） 衆議院災害対策特別委員会の現地への委員派遣に対し、災害状況図、玄界島正射写真図等を提供。

#### 4) 空中写真の撮影

3月21日(月)に被災地域の空中写真撮影を実施。

#### 5) 現地調査等の実施

3月21日(月)～23日(水)

被害状況の把握と被害の発生した地形等の調査のための現地緊急測量調査を実施。

3月21日(月)電子基準点の現地点検作業を実施。

3月24日(木)GPS機動連続観測点を福岡市東区西戸崎海浜公園内に設置し観測を開始。

3月27日(日)～31日(木)

詳細な地殻変動の把握及び災害復興に資するため、被災地域の三角点測量及びGPS機動連続観測点設置等の現地緊急測量調査を実施。

4月5日(火)～6日(水)

詳細な地殻変動の把握及び災害復興に資するため、被災地域の三角点の調査を実施。

4月12日(火)～22日(金)

詳細な地殻変動の把握及び災害復興に資するため、被災地域の三角点の測量を実施。

#### 6) 会議等への出席

3月20日(日)16時30分から開催の本省対策会議に参事官が出席。

20時から開催の政府関係省庁連絡会議に参事官が出席。

3月21日(月)13時から開催の地震調査委員会臨時会に、地理地殻活動研究センター長が出席。

15時から開催の政府関係省庁連絡会議(第2回)に企画調整課長が出席。

3月22日(火)18時から開催の政府関係省庁連絡会議(第3回)に防災企画官が出席するとともに玄界島南部の空中写真を配布。

3月25日(金)18時から開催の政府関係省庁連絡会議(第4回)に測地観測センター長が出席するとともに玄界島正射写真図、志賀島正射写真図及び災害状況図を配布。

#### 7) 記者発表等

3月20日(日)18時30分「福岡県西方沖を震源とする地震に伴う地殻変動(第1報)」を発表。

(3月21日(月)に地殻変動モデルを更新し、地震調査委員会で報告するとともに終了後記者説明を実施。)

- 3月23日(水) 16時00分 「福岡県西方沖を震源とする地震の被災地の空中写真を公表」及び「福岡県西方沖を震源とする地震に伴うGPS機動連続観測と緊急測量の実施」を公表。
- 3月24日(木) 16時30分 「福岡県西方沖を震源とする地震に関わる地殻変動を詳細に監視」を公表。
- 3月25日(金) 14時00分 「福岡県西方沖を震源とする地震の災害状況図を作成―地震に伴う建物損壊、液状化等の分布が明らかに―」を公表。
- 4月15日(金) 14時00分 「電子基準点の測量成果を改定―福岡県西方沖を震源とする地震災害の復興支援のために―」を公表。
- 5月10日(火) 14時00分 「福岡県西方沖を震源とする地震に伴う緊急測量結果について―地震による詳細な地殻変動を把握―」を公表。

#### 8) ホームページによる情報提供

- 3月20日(日) 電子国土ポータルに福岡県玄界島へのリンクを作成。  
国土地理院ホームページに「福岡県西方沖を震源とする地震関連のページ」を開設し、災害対策用地図等の地理情報を掲載。
- 3月23日(水) 地震による地殻変動が大きいと推定される地域の電子基準点3点(福岡、古賀、前原)及び三角点215点の基準点成果公表を3月23日から停止したことに伴う取り扱いについて掲載。

#### 9) その他の動向

- 3月20日(日)～21日(月) 本省防災センターに職員を派遣。
- 3月22日(火) 九州地方測量部に対し、福岡県測量設計業協会より、福岡市及びその周辺地域の基準点現況調査を実施したい旨申し入れがあり、基準点配点図及び点の記等の関係資料を提供。